

平成 14 年 7 月 1 日

電通、新ロゴマークを発表

- 12月1日に導入 -

株式会社電通（俣木盾夫社長）は、平成13年10月から電通の新たなVI（ビジュアル・アイデンティティ）計画を進めてきたが、創立記念日の本日に、新ロゴマーク（別紙）を発表した。この新ロゴマークに基づく新しいVIシステムは、本年12月1日の電通本社ビル汐留移転を機に全面的に導入される予定である。

電通は、昨年11月の株式上場を契機に「パブリック・カンパニー」として社会的責任を果たすとともに、コミュニケーション・ビジネスの変容の中で、電通グループとして、より一層高度なサービスをグローバルに提供していくことを目指している。ここで、あらためて電通の意志と存在価値をシンボリックに表明する新しいVIを構築することとし、本年1月より社内でコンペティションを行ない、高度に統合されたベスト・コミュニケーション・カンパニーを目指す当社にふさわしい新ロゴマークの開発を進めてきた。

コンペティションでは、＜常に新しい「価値」を創造しつづける、高品質な「DENTSU-WORK」を保証するデザイン＞を選考基準に、社内で応募された146案の中から厳正な審査を経て新ロゴマークが選出された。

新ロゴマークのデザインは、「等身大で世界と対話する21世紀のプロフェッショナルなコミュニケーション企業」というイメージを表現している。

dentsu

dentsu